

令和2年10月27日

株式会社 薬事法ドットコム

代表取締役 円谷智彦様

県産特産果樹機能性評価・利活用推進事業

受託コンソーシアム幹事企業

株式会社クロック

代表取締役 伊志嶺哉



拝啓 暮秋の候、貴社におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度は貴社のご協力の下で研究を続けてまいりました沖縄県産シークワサーの機能性に関する研究成果について、沖縄県知事より発表がありました旨をご報告させていただきます。

今回の発表では、沖縄県産シークワサーによる機能性表示食品の開発をはじめ、新たな需要を喚起し、沖縄県の産業振興につながる大変意義のある研究成果であるとの評価を頂いております。この評価はひとえに貴社、マネージング・ディレクター鶴岡様、テクノロジーアドバイザー三品様をはじめ多くの皆様方のご協力の賜物であります。深く御礼を申し上げます。

貴社におかれましては、今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

本来なら参上してお礼を申し上げるべきですが、甚だ略儀ながら、書中にてご寄附のお礼申し上げます。

敬具

離れていても うちな～むん

店舗、番組サイト充実

第44回沖縄の産業まつりが23日に開幕する。今回初めてポータルサイトを導入し、仮想の会場をウェブ上に展開する。第6会場まであり、それぞれの企業や団体のサイトが集められている。県産品の物販サイトもあれば、ものづくりの取り組みを紹介するサイトもある。23日に県庁で行われた記者会見で、大会実行委員会の古波津昇会長は「県民はもうね、県外、海外からもサイトを見てくれることを期待している。日曜日まで誠心誠意発信していきたい」と意気込んだ。

第44回 沖縄の産業まつり

2日間生放送の「デジタル産業まつりライブ」もYouTube上で配信する。24日の開会式セレモニーを生中継するほか、お笑い芸人による「県産品まんざい紅白お笑い合戦」、獲得久柴昇さん、大兼のぞみさん、Vチユーパー根間ついでによる



「わしたショップ de 沖縄応援マルシェ」で買い物を楽しむ人たち＝23日、那覇市の県民広場

沖縄の産業まつり リアル会場

【10月23日14時現在】
※詳しくはホームページ



那覇3カ所販売ブース

第44回沖縄の産業まつりの開幕に先駆けて、23日に那覇市の県庁前県民広場が始まった「わしたショップ de 沖縄応援マルシェ」には、ゲンキ食葉やカフェくるくまなどの飲食ブースのほか、琉球ガラスや泡盛など県産品を扱う計10ブースが出展した。今年の産業まつりは新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、リアル会場ではマスク着用、ソーシャルディスタンスの確保、事前の検温、手指消毒の徹底などを呼び掛けている。会場では、入場制限をする場合もある。記者会見で県商工会連合会の米須義明会長は「オンラインでは100種類の地域産品を紹介している」とPR。県物産公社の濱川盛順社長は「新型コロナウイルスで需要が減少し、県内企業が厳しい状況だ。県民が県内企業を応援する機会にした」と述べた。

2割

那覇商工会 一応会頭は、調査結果を基に拡大し、現在続いている調査を、引き続き行っていく。調査は、県民の関心が高いとされている。調査結果は、18.9%（1割）と答えるなど、県民の関心が高いとされている。調査結果は、18.9%（1割）と答えるなど、県民の関心が高いとされている。

2割

那覇商工会 一応会頭は、調査結果を基に拡大し、現在続いている調査を、引き続き行っていく。調査は、県民の関心が高いとされている。調査結果は、18.9%（1割）と答えるなど、県民の関心が高いとされている。

JAおきなわ店舗再開

「JAおきなわ店舗再開」の波紋

経営リム化で収益改善を図るJAおきなわは、大規模な店舗統廃合に着手した。経営改善を急がなかった。JAおきなわで農業に4億円の赤字が出る試算

経営リム化で収益改善を図るJAおきなわは、大規模な店舗統廃合に着手した。経営改善を急がなかった。JAおきなわで農業に4億円の赤字が出る試算

2020年10月24日(土)

琉球新報

シークワサー 肥満予防



県は、果産シークワサーの機能性調査研究の結果、果汁に含まれるポリフェノール類が中性脂肪を低減させる効果が確認された。発表された。シークワサー果汁の摂取で肥満予防が期待でき、約50人を対象に、100%濃縮還元シークワサー果汁飲料を摂取するグループと、プラセボ（偽薬）グループに分け、朝晩2回、計190日を摂取してもらった。12週間続けたところ、シークワサー果汁を摂取したグループは、プラセボ群に比べて、中性脂肪の低減効果が有意な差が見られた。

県研究 食品開発で需要喚起

県研究 食品開発で需要喚起。調査研究は県の「おきなわ型農作物ブランド」推進事業として、クワサー果汁飲料を摂取するグループと、プラセボ（偽薬）グループに分け、朝晩2回、計190日を摂取してもらった。12週間続けたところ、シークワサー果汁を摂取したグループは、プラセボ群に比べて、中性脂肪の低減効果が有意な差が見られた。



パイナップルで衣服製造

食品開発研究・販売のフードリボン（大宜味）村、宇田税子社長は、島産パイナップルの収穫後に大量に廃棄されていくパイナップル葉から、繊維を取り出すための機械を東村の青年協会内に設置した。衣服への再利用に活用する。パイナップル葉の残さを活用して生分解性ストローなどを製造する技術を開発したことも発表された。



フードリボン(大宜味) 堆肥で再利用も

フードリボン(大宜味) 堆肥で再利用も。23日の発表会で、残さを生分解性堆肥と配合してストロー製品などを製造する技術も報告し、繊維からできた衣服などと共に展示された。今後パイナップル葉を廃棄する沖縄産パイナップル農家と協力して残さを堆肥として再利用し、「葉を捨てないパイナップル」として新たなパイナップルをブランド化していく予定だ。

宇田社長は、世界に向けて環境に優しい、意義のある事業を発信していきたい。沖縄のブランドとして発信していくチャンスだと意気込みを語った。

JA県内13店舗閉店

JA県内13店舗閉店。地域困惑「生活不便に」。JAおきなわは、大規模な店舗統廃合に着手した。経営改善を急がなかった。JAおきなわで農業に4億円の赤字が出る試算

JAおきなわは、大規模な店舗統廃合に着手した。経営改善を急がなかった。JAおきなわで農業に4億円の赤字が出る試算